

PRESS RELEASE



やまがたの上質ないいもの。
その魅力をもっと伝えたい。
この新しいブランドマークを旗印に、
山形のいいものの魅力を伝えていきます。

令和5年6月16日

県政記者クラブ報道機関 各位

山形県産業労働部産業創造振興課

地域課題解決を通して事業創出を目指す 山形県ソーシャルイノベーション創出モデル事業 事業創出第4弾

“「共創の拠点」をつくる「サイヒロコプログラム」”を立ち上げ！

令和4年度から実施している「ソーシャルイノベーション創出モデル事業」通称：Yamagata yori-i project(以後、yori-i project)による新規事業創出の第4弾として、“「共創の拠点」をつくる「サイヒロコプログラム」”を立ち上げます。これは、世界的な環境アーティストであるサイヒロコ氏からアート思考を学びつつ、氏の作品と親和性の高いデジタル技術を活用してメタバース山形県をつくり、その中で自分がやりたいことに挑戦することを通して起業・創業のアイデアを見つけ出すことを目指す取り組みです。

つきましては、下記により記者発表を行いますので、取材・報道についてよろしくお願いたします。

記

日時：令和5年6月20日（火） 11時～12時

場所：スタートアップステーション・ジョージ山形

(山形市城南町1-1-1 霞城セントラル2階)

出席者：環境アーティスト サイヒロコ氏

山形大学アントレプレナーシップ教育研究センター センター長 小野寺忠司

公益社団法人山形県企業振興公社 理事 小松浩

■ Yamagata yori-i project について

yori-i project は、産学官や産業などのセクターを超えた力を結集しデータを基に取り組み課題解決手法「コレクティブ・インパクト」を軸に、多様化する地域課題の解決やそれに伴う新規創業・事業創出を活性化していくプロジェクトです。活動に共感頂いた行政・企業・個人がボードメンバーとしてプロジェクトに参加しており、その数は現在、約 130 社（個人含む）に及んでいます。

<参考 URL> <https://yori-i.org/>

■ 「共創の拠点」をつくる「サイヒロコプログラム」について

- メタバース山形県をつくることを共通のテーマに設定し、その中で山形県が抱え課題解決を模索。
- 世界的な環境アーティストサイヒロコ氏が提唱する「全てのものを創造的にする」、「自分にしかない天才性を生み出す」というアート思考を学び、自分を発見することに繋げる。
- メタバース内で様々なことにチャレンジすることを通して、起業・創業のアイデアを見つけ出す。



担当：産業労働部 産業創造振興課
スタートアップ推進室
室長補佐 渡邊 (023-630-2364)
報道監：産業労働部次長 岡崎